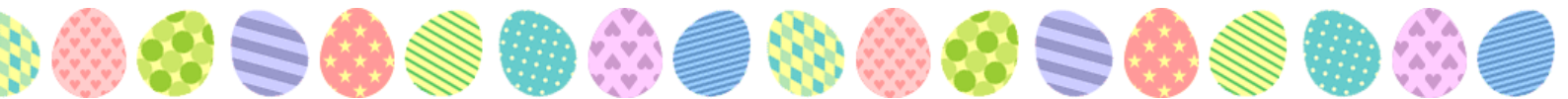


バリアフリー資料 見本セット

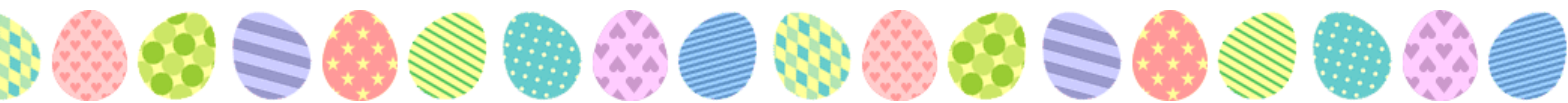
- 障がいの有無にかかわらずすべての子どもたちが読書を楽しむことができる、様々な形態の資料と、日本国際児童図書評議会（JBBY）が推薦するユニバーサル児童図書を組み合わせました。
- 比較的入手しやすい市販品から選択しています。
- 市町村の図書館（室）や学校図書館の選書の参考にしたり、学校で活用するなど、柔軟に活用してください。
- 学校図書館や学級文庫と同様に、児童生徒へ貸し出してもかまいません。

北海道立図書館 総務企画部企画支援課

TEL：011-386-8521



点字絵本



「点字つきさわる絵本」とも言い、見えない人（見えにくい人）が点字と触^{しょくず}図（さわって楽しめる絵）で読みとれるように工夫した絵本です。

出版社による造作の違いもご確認ください。

入手するには

市販されているものが、通常の図書と同様に入手できます。

出版情報については、オンライン書店などでも調べることができます。

「てんじ えほん」
「さわる えほん」
で検索！

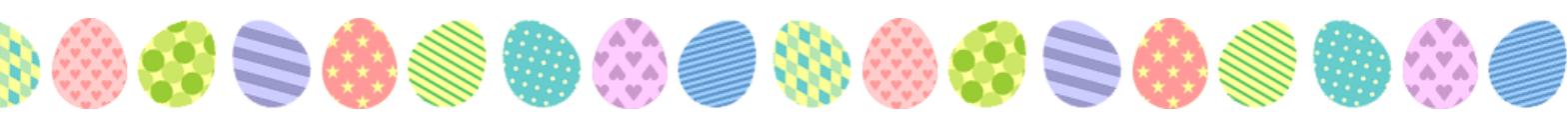
○ e-hon

<https://www.e-hon.ne.jp/bec/EB/Top>

○ ホンヤクラブ

<https://www.honyaclub.com/shop/default.aspx>

布の絵本



「さわる絵本」とも言い、フェルト・木綿などのやわらかい布地でできている絵本です。さわって物の形を確かめたり、ボタン・スナップなどを使用し、自由にパーツを取ったり付けたりして遊ぶことができます。

布の絵本にさわることが、手指の機能や思考の訓練にもなるとも言われています。

入手するには

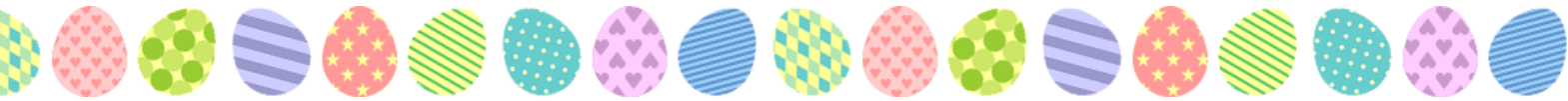
手作業で製作するものですが、道内では、ふきのとう文庫で材料セットと完成本を扱っています。なお、完成本は公的施設へのみの販売になります。

ボランティアなどの協力により製作・活用している図書館の例も多くあります。

○ 公益財団法人ふきのとう文庫

〒060-0006 札幌市中央区北6条西12丁目
TEL 011-222-4839
ホームページ <http://www.fukinotou.org>

エルエル LLブック



LLとは、スウェーデン語の「L ä t t L ä s t」の略語で、「やさしく読める」という意味です。文字を読むのが苦手な人でもわかりやすいよう、やさしい表現を使ったり、絵や写真を付けた本です。

日本ではまだ種類は多くはありませんが、おはなしのほか、図鑑など知識の本も発行されています。

入手するには

市販されているものが、通常の図書と同様に入手できます。

出版情報については、オンライン書店などでも調べることができます。

「LLブック」
で検索！

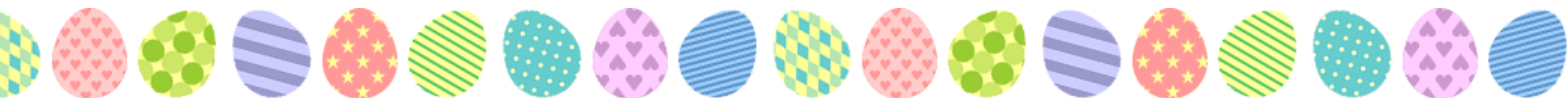
○ e-hon

<https://www.e-hon.ne.jp/bec/EB/Top>

○ ホンヤクラブ

<https://www.honyaclub.com/shop/default.aspx>

マルチメディアDAISY



再生機器を使い、音声を聞きながら文章を読むことができるCDです。読んでいる部分がハイライトで強調されるので、文字を追うのが苦手な人の助けになります。

操作方法

このセットのCDについては専用の再生機は不要で、パソコンにセットするだけで画面が開きます。iPad、iPhoneに再生アプリ「VOD」をインストールして再生することもできます。詳しい操作方はCDケースに同封している「操作ガイド」をご覧ください。

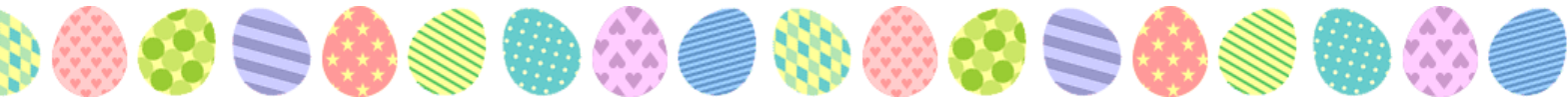
入手するには

手作業で製作するものですが、受注生産をする団体があります。

道外では、ボランティアなどの協力により製作・活用している図書館の例があります。

- 公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1
TEL 03-5273-0796
ホームページ <http://dinf.ne.jp/doc/daisy/index.html>

ジェイビービーワイ JBBY 推薦図書



日本国際児童図書評議会（JBBY）は2年に1度、バリアフリー児童図書を国内選考し、国際児童図書評議会（IBBY）に推薦しています。それら全世界から推薦された中から50冊が選ばれ、『世界のバリアフリー児童図書』として、次の3ジャンルに分けて紹介されます。

☆ カテゴリー1「スペシャルアプローチ（配慮）」

点字・手話・絵文字など、作り方やデザインに特別な配慮がある本

☆ カテゴリー2「ユニバーサルアクセス（ともに）」

一般に出版されている本の中から、様々な年齢、様々な能力、特に、学習障がい、知的障がい、発達障がいのある若い人たちも楽しめる本

☆ カテゴリー3「ポートレート（理解）」

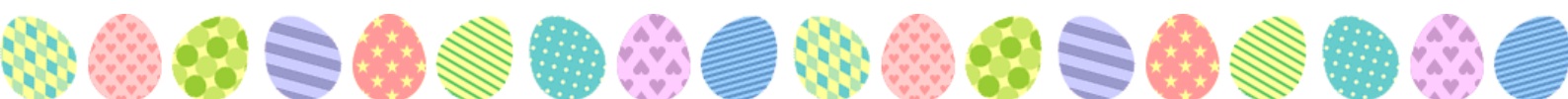
障がいのある人びとを描写した絵本、小説、
ノンフィクション

2019年の選定に向けた推薦図書の中から、カテゴリー2、3の図書をセットに入れました。

入手するには

すべて市販されており、通常の図書と同様に入手できます。

この他にも、一般に出版されている本の中から、子どもたちの反応がよい本を探してみるのもよいでしょう。



(参考情報) 大活字本

セットには入れませんでした。が、子ども向けの大活字本が発行されています。

入手するには

現在、入手しやすい子ども向けの大活字本としては「大きな文字の青い鳥文庫シリーズ」があり、読書工房が受注生産しています。

販売図書リストはホームページで公開されています。

○ 有限会社読書工房

〒171-0031 豊島区目白3丁目13番18号

TEL 03-5988-9160

ホームページ <https://www.d-kobo.jp>